

発行元: 青森県環境生活部県境再生対策室田子町現地事務所
〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字天神堂向146

TEL 0179-20-7044
FAX 0179-20-7045

県境再生対策室ホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/2008-0620-kenkyo-top.html>

■ 不法投棄産業廃棄物の撤去実績について

【平成25年2月28日までの撤去実績】

(撤去量の単位: トン)

区 分	一次撤去		本格撤去				合計	
	平成16～18年度		平成19～23年度		平成24年度		平成16～24年度	
作業日数	521		1,088		216		1,825	
撤去実績	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量	台数	撤去量
	9,004	97,203	68,175	794,655	12,758	151,981	89,937	1,043,839

■ 県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会の開催について

3月2日にアスパム(青森市)において第46回協議会を開催しました。

協議会では、①廃棄物の撤去実績、②地山(自然地盤の土壌)の確認・分析結果(第8回及び第9回)、③農作物・魚類のダイオキシン類調査結果、④排出事業者等に対する責任追及の状況、⑤特定支障除去等事業実施計画の変更、⑥環境再生計画の取り組みなどについて報告したほか、平成25年度環境モニタリング計画(案)について協議しました。

環境再生計画の取り組みのうち、情報発信については、ウェブアーカイブの子ども向けページの充実や水処理施設の資料展示におけるモニタリング結果等のデータ資料の充実などについて意見がありました。

■ 農作物および魚類のダイオキシン類調査結果について

県境に不法投棄された廃棄物による影響を把握し、安全性を確認するため、田子町の主要農作物(枝豆、水稲、にんにく)および魚類(今年度はイワナ)中のダイオキシン類調査を毎年度実施しています。

今年度の調査結果は、国(農林水産省、環境省(または環境庁))が実施し公表している調査結果などと比較して、十分に低い値でした。

【農作物・魚類のダイオキシン類調査結果】

(単位: pg-TEQ/g-wet)

調査結果 試料名	平成24年度の調査結果				国のこれまでの 調査結果	青森県の これまでの 調査結果
	熊原川 上流域	現 場 付 近	熊原川 下流域	熊原川		
枝豆	0.0000078	0.0000084	0.0000085	—	0.000098～0.0040	0～0.0026
水稲	0.000020	0.00021	0.000023	—	0.000011～0.0031	0～0.0019
にんにく	0(定量下限値未満)	0(定量下限値未満)	0(定量下限値未満)	—	—	0～0.014
イワナ	—	—	—	0.35	0.080～5.3	0.28～0.72

■ 周辺環境モニタリング調査結果について

○ モニタリング調査(水質、大気質、騒音振動)結果(平成24年度:第9回目、第10回目)

(1) 12月5日に周辺河川・湧水等11地点、周辺地下水6地点、遮水壁内10地点の水質について調査したところ、遮水壁内地下水で1,4-ジオキサン(6箇所)、ベンゼン(1箇所)、ほう素(2箇所)、鉛(2箇所)が「環境基準」を超えたものの、周辺河川・湧水等や周辺地下水では「環境基準」を超える値は検出されませんでした。

1月9日に周辺河川・湧水等3地点、周辺地下水4地点の水質について調査したところ、「環境

